

【仕様等について】

別紙

項番	資料名	項	号	仕様内容	質問内容	回答
1	入札（見積）仕様書	-	-	参考2-(4) 機器の賃貸借期間中、継続して動産総合保険（天災を除く。）を付保すること。	動産総合保険は一般的な内容（期間経過に伴い補償限度額は逡減、ソフトウェアは付保対象外）で良いでしょうか。（機器の修理費用が保険金限度額を超過した場合、保険金超過分は発注者様のご負担となります）	一般的な内容で差し支えありません。
2	福岡県警察総合分析システム 賃貸借仕様書	2.9	(3)	プロジェクトマネージャは、過去3年以内に官公庁において本件と同様の案件のシステム設計・構築・運用等に従事した経験を有していること。	本案件は捜査情報に関する機微な情報を扱う重要な業務システムであるため、本案件と同等のプロフィール情報を扱うシステムの構築経験を有する必要があると認識しております。その経験を有する者をプロジェクトマネージャとして参画させることを、応札時点で証明し、貴本部に承認頂く想定です。	プロフィール情報を扱うシステムの構築経験までは求めませんが、類似するシステムの構築経験は必要と考えております。
3			(4)	作業責任者は、過去3年以内に官公庁において本件と同様の案件の技術作業に従事した経験を有していること。	本案件は捜査情報に関する機微な情報を扱う重要な業務システムであるため、本案件と同等のプロフィール情報を扱うシステムの構築経験を有する必要があると認識しております。その経験を有する者を作業責任者として参画させることを、応札時点で証明し、貴本部に承認頂く想定です。	同上
4		2.11	-	本システムの納入前に実運用環境において発注者の検査員による完成検査を行うこと。 完成検査により要求仕様を満たすことを確認し、その旨を証する書類を作業責任者に交付することで納入完了とする。 なお、完成検査の結果、本システムの全部又は一部に不合格又は不適合が発見された場合には、受注者は発注者の指定した日時までに当該システムの改修、更新等を実施すること。	完成検査は下記内容とスケジュールで実施し、要求仕様を満たすことを担保する必要があると考えております。認識に相違ないでしょうか。 ・スケジュール：本番稼働の1ヵ月前（2026年2月1日）から実施。 ・実施内容：現行システムから移行したデータを用いて、要求仕様を満たすシステムであることを検査する。 また、上記の完成検査を実施するために、受注者において実運用環境での総合試験を実施する必要があると考えます。総合試験は、完成検査開始の1ヵ月前である2026年1月4日から実施し、現行システムから移行したデータでの動作が要求仕様を満たしていることを確認する必要があると考えております。	記載のスケジュール及び内容で完成検査等を実施できれば十分と考えております。
5		2.14	(5)	本システムの借入期間終了時、発注者の敷地内から記録媒体等を搬出する際には、データ復元ソフトウェア等を用いても再度データを入手できないよう完全にデータを抹消してから搬出すること。	引き上げ撤去時に使用された機器を1ヵ所に集めておくことは可能でございますでしょうか。	特段の事情がない限り、機器を集約しておくことは可能と思われます。
	ソフトウェアの消去について消去証明書の提出は必要でしょうか。				消去作業を受注者において実施した場合、消去証明書を求める場合があります。	

項番	資料名	項	号	仕様内容	質問内容	回答
6		2.15	(2)	導入するソフトウェア等は、開発元の保守・サポートを直接受けられるものであること。	オープンソースのソフトウェアは対象外という認識で良いでしょうか。	オープンソースソフトウェアを導入する場合、 ・導入時点でEOLを迎えていないこと ・社内に保守・サポートを担当する体制があること 等を充足していただく必要があり、導入可否は事前協議のうえで決定するものとします。
7			(3)	発注者の意思によらない仕様変更や、受注者の一方的な解釈による仕様の読み替えは一切認めない。	機能証明書の提出内容についても、入札参加者の一方的な解釈による仕様の読み替え・解釈の不一致は認めないという認識で良いでしょうか。	ご認識のとおりです。 疑義が生じた場合は質問をしてください。
8			(4)	本仕様書に記載のない事項又は不明確な事項については、発注者との協議により、誠実に対応すること。	不明瞭な事項については、機能証明書に不明確な部分を補足説明等で明記することで、審査によって承認を頂くという認識で良いでしょうか。	機能証明書の内容は、補足説明等も含めて審査の参考にします。
9			(6)	仮想基盤や関連システム等関係者との調整にかかる経費及び他システムとの連携に必要なシステム改修費用を含んで見積もること。	関連システムとは「別添 福岡県警察総合分析システム機能要件 5 (1)」に記載されている通り、通信指令システムが対象と認識しております。 通信指令システムは初動警察活動の要となる停止が許されないシステムであり、品質を担保するために、応札時点で通信指令システム業者と接続方法やスケジュール調整が必須と認識しております。 本調達の応札前に、現行通信指令システム業者と接続方法やスケジュール等の調整を実施し、費用も本調達に含める認識でいいでしょうか。 また、調整した接続方法を貴本部に承認（現行通信指令システム構築業者と調整し、対処方法を合意のもと、議事録等により証明）いただく想定をしています。	通信指令システムとの連携に関しては、現行の接続方法を新システムでも踏襲することを想定しているため接続方法の調整は不要と考えております。 システム切替に伴って必要となる作業スケジュールの調整等は応札後でも差し支えありませんが、調整等にかかる費用は本調達に含めてください。
10			(7)	仮想基盤の更新等に伴い、本システムを別の仮想基盤へ移行する必要がある場合は、仮想基盤を管理する担当者及び担当業者と協力して必要な作業を行うこと。	仮想基盤の更新等に伴い、どのような作業が必要となる可能性があるか、事前にご教示ください。	次回更新に関する方針等が決まっていないため現時点では明言できませんが、仮想サーバの移行や移行に伴うシステムの動作確認、設定変更等の作業が必要となる可能性があります。
11			(8)	関連システムの更新等に伴い、本システムの設定変更等が必要となった場合は、各システムの担当者等と調整を図り必要な作業を行うこと。	質問4に関連して、本システムの賃貸借期間中に通信指令システムの更新が行われる認識です。 以下の内容を本調達内の受注者負担で備える想定でよろしいでしょうか。 ・次期通信指令システムの接続要件の確認。 ・次期通信指令システムの接続要件に合わせた本システムの改修。	その通りです。

項番	資料名	項	号	仕様内容	質問内容	回答
12			(9)	調査費、消耗品費、旅行費、現地調査費等、契約履行のため必要とされる費用についても、本契約に含むものとする。	横断検索機能、プロフィール作成機能の既設システムのデータを本システムへ移行する必要があると認識しています。 本調達の範囲内で受注者において作業するか、もしくは発注者と協議の上で発注者と協力して実施する場合は受注者から移行に必要なツールを発注者へ提供するという認識でよろしいでしょうか。	新システムの運用開始時には、各連携対象システムから全データを抽出して取込むことを想定しているため、現行システムからのデータ移行は想定しておりません。
					次期システム安定稼働の観点で、応札時点で横断検索システムおよびプロフィール作成システム構築業者とデータ移行計画（移行時期、移行方法等）の調整を行い、調整内容の議事録等を応札前に貴本部へ提出および承認いただく想定でよろしいでしょうか。	同上
13		3.1	(7)	本システムの運用、保守等の作業を行うためのクライアント端末1台を整備すること。端末の要件は下記のとおりとし、必要なソフトウェア等は受注者において準備すること。	下記スペックについてもご教示ください。 ・ CPU ・ OS ・ 画面サイズ ・ ストレージ容量 ・ 光学ドライブの有無	・ OS Windows11（仕様書記載のとおり） ・ その他 指定はありません。 本システムが稼働するサーバにリモートアクセスし、保守作業等を実施することが主な用途となりますので、同用途に支障のない程度のスペックがあれば十分です。
14			(8)	本システムは、インターネット等の外部ネットワークとは隔離された警察内部ネットワーク(イントラネット)上で運用するものとする。 なお、警察内部ネットワークと異なる内部ネットワーク(1箇所のみ)に設置されたサーバからデータを収集する必要があるため、受注者はネットワーク間を接続するルータを準備すること。 ルータは既設のルータを置き換えるものとし、ルータの設定は事前に発注者と協議をした上で受注者において実施すること。	警察内部ネットワークと異なる内部ネットワークの設置場所は、現在は県警本部内の認識ですが、移設予定と認識しています。移設の費用は本調達に含まれる認識でよろしいでしょうか。もし含まれる場合は移設の時期と場所についてご教示ください。	現時点でルータを別の庁舎等に移設する予定はありません。
15		3.4	(5)	発注者が運用するウォーターマーク表示システムと連携し、本システムの画面内に透かし文字を表示すること。	ウォーターマーク表示システムと連携するにあたり、受注者側が実施する作業についてご教示ください。	必要な作業はありません。 連携方法は契約締結後にお知らせします。
16		3.6	(2)	ウ 全操作ログを記録し、処理の結果を検証可能とすること。	操作ログは5年間保存が必要だと認識しています。 そのため、現行システムの操作ログを受注者の責で移行する必要があると認識しておりますが、相違ないでしょうか。	現行システムの操作ログは別で保管するものとし、新システムへの移行は想定していません。
17		3.7	(1)	ソースコードの変更なしに、パラメータファイル等によるプログラムの設定変更が可能なるコーディングその他の手法により、拡張性を確保した仕組みとすること。	横断検索機能においては、項目の並び順、表示・非表示設定、関連項目検索の属性設定、取り込みデータの正規化設定が全てソースコードの変更なしに設定変更が必要という認識でよろしいでしょうか。	パラメータファイル等による変更の対象とする設定項目については、別途協議のうえ決定するものとします。

項番	資料名	項	号	仕様内容	質問内容	回答
					プロフィール作成機能においては、下記をソースコードの変更なしに実現可能とするという認識でよろしいでしょうか。 ・プロフィール作成機能へ集約する情報の追加／集約内容の変更、また集約する際のデータクレンジング設定 ・プロフィール作成機能へ集約する際の個人識別情報との一致を整理する条件 ・プロフィール作成機能の検索条件項目の指定、CSV出力項目の指定 ・プロフィール表示画面（詳細表示画面）の表示項目の追加／変更／削除／表示内容の条件（最新、最多のいずれかの表示）、履歴情報の表示項目の追加／変更／削除	同上
18		3.9	-	本システムと連携する各種システムの担当者及び担当業者等と連携を取り、調整を図ること。 調整に必要な費用を本調達に含めること。 なお、連携に必要な外部インタフェース仕様等は発注者から受注者に提供するものとする。	質問4に関連して、通信指令システム構築業者と連携して対処することについて、以下の内容を応札前に調整のうえ、議事録等を応札前に貴本部への提出および承認いただく想定でよろしいでしょうか。 ・現行通信指令システムとの接続要件ならびにスケジュール等の応札前調整。（現行通信指令システム構築業者と調整し、対処方法を合意のもと、議事録等により証明） ・現行通信指令システム構築業者との合意事項に沿った形での本システムの改修。 ・本システムの移行前後、現行通信指令システム構築業者（システム保守担当）の立会い費用。 ・本システムの移行前後、現行通信指令システム構築業者との合意事項に沿った形での現行通信指令システムへのデータ提供および、現行通信指令システム側での結果確認。	項番9に同じ
19		3.10	-	本システムと地図情報システムとの連携は ア 発注者が運用する地図情報システムの地図配信機能(WMTS方式静的タイル方式等)を利用 イ 発注者が運用する地図情報システムを改修して外部インタフェースを追加し、同インタフェースを利用 ウ 受注者が整備した地図情報システムを利用 のいずれかの方法により行うものとし、イ又はウの方法を採用する場合は、システムの改修、整備に必要な費用を本調達に含めること。	本調達で分析対象となる既存業務データおよび運用後に登録される業務データに対する座標付与作業については、ア、イ、ウいずれの場合でも受注者側の作業となり、そのために必要な住所データ等の調達も本調達に含まれるとの理解でよろしいでしょうか。	座標付与作業は受注者側の対応となります。 住所データに関しては、県警が保有するデータを利用できれば調達は不要ですが、利用できなければ別途調達していただく必要があります。
					「福岡県警察総合分析システム賃貸借仕様書 3.1(1)」において、同時アクセス数100件と記載されています。 地図情報システムとしても同時アクセス数100件を満たす必要があると考えておりますが、相違ないでしょうか。	新システムの同時アクセス数は100件程度を見込んでいるため、地図の利用も同等のアクセス数を見込む必要があります。
20		5.1	(1)	受注者が、本調達の全部又は一部を第三者に委任し、又は請け負わせること（以下「再委託」という。）を原則として禁止するものとする。 但し、受注者が本調達の一部について、再委託の相手方の商号又は名称、住所、再委託する理由、再委託予定金額、再委託する業務の範囲、再委託の相手方に係る業務の履行能力等について記載した申請書を提出し、発注者が了承した場合は、この限りでない。なお、国外における開発はセキュリティの観点から一切認めない。		

項番	資料名	項	号	仕様内容	質問内容	回答
			(2)	受注者は、再委託の相手方が行った作業について全責任を負うものとする。また、受注者は再委託の相手方に対して、本仕様書「第5章 5. 2 知的財産権の帰属等」、「同5. 3 機密保持」、「同5. 4 情報セキュリティに関する受注者の責任」を含め、本調達の受注者と同等の義務を負わせるものとし、再委託の相手方との契約においてその旨を定めるものとする。	再委託について施工、保守、各種申請など、リース会社として手続きが困難であったり、認証等を受けていない業務については、協業メーカーおよび販売会社に再委託をさせてもよろしいでしょうか。	仕様書記載のとおり、発注者が了承した場合は再委託可能です。
			(3)	受注者は、再委託の相手方に対して、定期的又は必要に応じて、作業の進捗状況及び情報セキュリティ対策の履行状況について報告を行わせるなど、適正な履行の確保に努めるものとする。 また、受注者は、発注者が本調達の適正な履行の確保のために必要があると認める時は、その履行状況について発注者に対し報告し、また発注者が自ら確認することに協力するものとする。		
			(4)	受注者は、発注者が承認した再委託の内容について変更しようとする時は、変更する事項や理由等について記載した申請書を提出し、発注者の承認を得るものとする。		
21		5.2	(1)	本調達の作業により作成する2. 1 2に記載する成果物に関し、著作権法（昭和45年5月6日法律第48号）第21条、第23条、第26条の3、第27条及び第28条に定める権利を含むすべての著作権を発注者に譲渡し、発注者は独占的に使用するものとする。 なお、受注者は発注者に対し、一切の著作権者人格権を行使しないものとし、第三者をして行使させないものとする。また、受注者が本調達の納入成果物に係る著作権を自ら使用し、又は第三者をして使用させる場合、発注者と別途協議するものとする。	仕様書2.12に記載のない「システム（ソフトウェア）」は知的財産権の譲渡対象外という認識で良いでしょうか。	ご認識のとおりです。
22		5.7	(1)	ISO 9001の認証を取得、又は、同等の品質管理体制を確立していること。	本要件は受注者（応札するリース会社）が取得していることという認識で相違ないでしょうか。	受注者又はシステムの開発・保守・運用を担当する組織・部署が保有している必要があります。
			(2)	情報セキュリティの徹底を図る観点から、本業務を実施する組織・部署において、本業務の実施を適用範囲に含んだISMS(情報セキュリティ管理システム)についてISO/IEC 27001又はJIS Q 27001に基づく認証を取得、又は、同水準のセキュリティ管理体制を確立していること。		
			(3)	本業務の実施予定部門が、過去3年以内に官公庁において本件と同様の案件のシステム設計・構築・運用等の業務を行い、かつ、業務を成功裏に遂行した実績を有すること。		

項番	資料名	項	号	仕様内容	質問内容	回答
23			(4)	入札参加者は、以下の資料を刑事総務課に提出し、あらかじめ発注者の審査及び承認を受けること。 資料の提出期限は、令和7年8月22日（金）までとする。 ア （1）から（3）を証明する書面 イ 本システムに実装する機能証明書 別添「福岡県警察総合分析システム機能要件」に「＊」の記載がある機能について、機能の実現方法（画面イメージ及び画面遷移等）を添付すること。	審査結果はおよび承認はいつ頃回答頂ける予定でしょうか。 質問に対する回答予定日と同様に9月1日（月）までに連絡を頂けるという認識で良いでしょうか。	期日の翌週のご回答を想定しております。
24	福岡県警察総合分析システム 機能要件書	3	(2)	ス 住所を検索キーワードとし、同住所を中心に指定した距離内に含まれる住所情報を有する情報を抽出できること	下記の検索を横断検索機能およびプロフィール作成機能で実現する認識でよろしいでしょうか。 ・取込情報の住所データに対して、予め緯度経度変換を実施しておくこと。 ・検索条件指定時に住所を条件にし、同住所を中心として〇メートル以内という範囲指定を行って検索を行えること。	記載の方法は仕様書の要件を満たしていると思われます。
25			(6)	ケ 発注者が運用する地図情報システム等と連携し、検索結果に含まれる住所情報を地図上にプロットして表示できること。なお複数種類の住所情報をプロットする場合は、アイコンを変える等して視覚的に識別できること	地図情報システムとの連携では以下を実現する想定ですが、相違ないでしょうか。 ・横断検索機能から地図情報システムへ連携して地図上へプロットする際に、「新規表示」と「追加表示」のボタンを設けること。 ・「新規表示」ボタンでは、新規で地図情報システム画面が起動して、横断検索機能の検索結果から選択した1業務の情報を地図上へプロットすること。 ・「追加表示」ボタンでは、横断検索機能の検索結果から選択した別の1業務の情報を、既に表示済みの地図情報システムへ連携して追加プロットを行うこと。 ・「追加表示」ボタン押下時に起動済みの地図情報システムがプロフィール作成機能の情報をプロットしている場合でも、同様に横断検索機能の情報を追加してプロットし、横断検索機能とプロフィール作成機能の両方の情報が同時に地図上にプロットされること。 地図情報システムへのプロット時は以下を実現する想定ですが、相違ないでしょうか。 ・検索条件となった住所の位置から、指定範囲を地図上に丸型もしくは矩形型等の表示を行うこと。 ・地図上にプロットした住所情報に対して番号を表記し、それぞれの番号に対して属性情報（氏名、住所など最大4つ）を地図画面上に表示できること。番号の順番は任意ではなく、地図情報システムへ情報連携する際に指定した順番で地図情報システム上にプロットすること。	記載の方法に「複数情報のプロット時におけるアイコン変更等による情報の識別」が含まれれば仕様書の要件を満たすと思われます。 同上

項番	資料名	項	号	仕様内容	質問内容	回答
26		4	(2)	シ 発注者が運用する地図情報システム等と連携し、検索結果に含まれるプロフィールの住所情報（住所、犯行場所等）を地図上にプロットして表示できること	地図情報システムとの連携では以下を実現する想定ですが、相違ないでしょうか。 ・プロフィール作成機能から地図情報システムへ連携して地図上へプロットする際に、「新規表示」と「追加表示」のボタンを設けること。 ・「新規表示」ボタンでは、新規で地図情報システム画面が起動して、プロフィール作成機能の検索結果から選択した住所情報を地図上へプロットすること。 ・「追加表示」ボタンでは、プロフィール作成機能の検索結果から選択した住所情報を、既に表示済みの地図情報システムへ連携して追加プロットを行うこと。 ・「追加表示」ボタン押下時に起動済みの地図情報システムが横断検索機能の情報をプロットしている場合でも、同様にプロフィール作成機能の情報を追加してプロットし、横断検索機能とプロフィール作成機能の両方の情報が同時に地図上にプロットされること。	記載の方法は仕様書の要件を満たしていると思われます。
					地図情報システムへのプロット時は以下を実現する想定ですが、相違ないでしょうか。 ・検索条件となった住所の位置から、指定範囲を地図上に丸型もしくは矩形型等の表示を行うこと。 ・地図上にプロットした住所情報に対して番号を表記し、それぞれの番号に対して属性情報（氏名、住所など最大4つ）を地図画面上に表示できること。番号の順番は任意ではなく、地図情報システムへ情報連係する際に指定した順番で地図情報システム上にプロットすること。地図情報システムの番号の順番と、プロフィール作成機能の検索結果一覧画面の順番が一致すること。	同上
27			(3)	キ プロフィールに複数の画像が紐づく場合、最新の画像を画面に表示し、同画面内で古い画像に遡るように表示画像の切り替えができること。	「最新」の判断は画像のタイムスタンプではなく、各画像の基準となる項目が存在すると認識しております。各画像の基準を踏まえて、県警様にて情報の成形を行い基準項目として1項目に集約できるようにして頂く想定ですが、よろしいでしょうか。	日付を格納する項目を設け、同項目の値を基準として新旧の判断をすることを想定しています。
28				サ プロフィールごとにユーザが自由に入力可能な欄を設け、入力した内容と日時、ユーザID等を時系列で表示できること。また同欄への入力時、公開範囲（全職員、所属内等）を設定できること。	左記要件に加えて、プロフィール作成機能には、集約した情報をプロフィール作成機能内で更新する機能が存在する認識です。プロフィール詳細画面にて、データ更新権限を持つユーザはデータを更新することができる機能の認識ですが、問題ないでしょうか。	プロフィール詳細画面における集約した情報の更新は要件に含まれません。
29			(5)	エ ブックマークに登録した対象者に関する情報の追加・更新があった場合は、登録者に対して発注者が運用する通知システムによる通知を行うこと。また登録者が当該対象者の情報を確認した後、同通知を削除すること	通知システムと連携するにあたり、受注者側が実施する作業についてご教示ください。 また、通知システムとのインタフェースはどのように想定しておけばよろしいでしょうか。通知システムのインタフェースをご教示ください。	API連携により通知システムに対する通知の登録及び削除を実施します。 インタフェースの仕様については契約締結後にお知らせします。
30		5	(1)	ア 発注者が運用する通信指令システムから送信された検索要求に応じ、検索結果を既定の形式で返信できること。	通信指令システムは初動警察活動の要となる停止が許されないシステムであり、応札時点で通信指令システム業者と接続方法等の調整を行い、調整した接続方法を貴本部に承認（現行通信指令システム構築業者と調整し、対処方法を合意のもと、議事録等により証明）いただく想定をしています。 また、本調達の応札前に、現行通信指令システム業者と接続方法やスケジュール等の調整を実施し、費用も本調達に含める認識でよろしいでしょうか。	項番9に同じ

【その他契約等について】

項番	質問内容	回答
1	履行保証保険の保険証券に記載する被保険者の氏名と住所をご教示ください。 保険期間の始期と終期をご教示ください。保険期間の始期が契約予定日となる場合は、9月19日を落札日と仮定した契約予定日（●年●月●日～●年●月●日）をご教示ください。	下記の内容で履行保証保険を契約を締結し、その証書を提出してください。 【被保険者】 福岡市博多区東公園7番7号 福岡県知事 服部 誠太郎 【保険期間】 令和7年9月19日～令和13年2月28日
2	過去締結の賃貸借契約において予算削減による解除となった実績はございますでしょうか。	保存資料（過去5年）で確認した限り、予算削減の影響による契約解除はありません。
3	契約書（案）第11条の損害保険について 動産総合保険については残賃借料が保証の上限となり、地震・津波・火災等の天災は対象外となる一般的な動産総合保険に加入するという認識でよろしいでしょうか。またソフトウェアについては動産総合保険対象外の認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
4	契約書（案）第13条の予算の削減または削減に伴う解約等について 予算削減による契約解除となる場合、残賃借料を支払いされるという認識でよろしいでしょうか。	予算削減により契約解除となる場合で、受注者に損害があるときは、その損害について協議させていただきます。